

静岡大学 「つなげる力で世界に羽ばたけ 未来の科学者養成スクール 未来創成型」

●育成したい人材像

- ・ 豊かな国際性を持ち、グローバルに活躍できる人材
- ・ 分野横断的な知識を結びつけて考える着想力を持つ人材
- ・ 他者との協働により研究遂行力を高め、課題を解決する能力を持つ人材
- ・ **新しい文化的価値・未来社会の創成に挑戦することができる人材**

●背景（問題意識）

- ・ 日本の持続的発展のため、革新的技術の発明に資する人材、複合的かつ地球規模に広がる課題を解決できる傑出した能力を持つ人材が必要
- ・ 上記育成の高校での実施は、設備・人員・カリキュラムなどから困難
- ・ 複数学部を有する総合大学で人材を育成する必要がある（第1期を実施）
- ・ 基礎研究だけでなく応用開発や地方創成を担う多様な研究者の育成が必要

●企画の主な特徴

幅広い素養・研究力を強化する未来の科学者育成プログラム

- ・ 技能・実技・総合力に優れる生徒を選抜する新規募集枠を含めた4つの選抜により、多様な特性を有する受講生を結びつける
- ・ 基礎力養成コースで多様な能力を底上げ後、主体的で高クオリティの研究を養成・発展・継続コースで段階的に実施する（継続コースは新規）
- ・ 第1期4年間で豊富な成果・実績の創出に導いた、高い研究指導力を誇る教員陣による発展的な人材育成プログラムとしている

●企画の主体組織

静岡大学 未来の科学者養成スクール運営委員会

●連携機関

静岡県教委、神奈川県教委、山梨県教委、静岡科学館、浜松科学館、ふじのくに地球環境史ミュージアム、静岡県工業技術研究所、静岡市産学交流センター、静岡大学産学連携協力会

●企画の最終目標

①分野横断的発想力、②社会課題解決へつなげる視点、③討論力、④研究遂行力、⑤外部に発信する挑戦力、⑥国際性、6つの「つなげる力」の養成により、育成したい人材像を満たす未来の科学者を輩出する

つなげる力を習得した、未来創成を担う科学者の養成

豊かな国際性を持ち、様々な分野の知識を結びつけて考える着想力及び他者と協働して遂行する力を発揮して現代社会の課題を解決し、新しい文化的価値の創造及び未来社会の創成に挑戦する人材

↑6つの「つなげる力」の習得

「分野横断的な発想力」「研究を社会の課題解決へつなげる視点」「課題解決を目指した討論力」「発想を成果につなげる研究遂行力」「研究成果を外部に発信する挑戦力」「世界とつながる国際性」

